

競 技 上 の 確 認

1. 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. 本大会は、準決勝まで1ボールシステム、決勝戦のみ5ボールシステムとする。
3. 選手交代については、ナンバーパドル及びブザーを使用しない形での、クイックサブスティチューションシステムでおこなう。
4. 「給水のためのタイムアウト」は採用しない。
5. 試合ごとに「構成メンバー表」をエントリー係へ提出する。第1試合のチームは、試合開始設定時刻の30分前、2試合目以降のチームは前の試合の第1セット終了前までにエントリーを完了させること。準決勝終了後、決勝進出校は速やかに提出をする。
なお、チームの構成は、監督・アシスタントコーチ（生徒は不可）・マネージャー・選手14名以内の計17名以内とし、監・C・M章をつけること。トレーナーが帯同する場合は競技エリア外の指定された場所で待機すること。
6. リベロはチームのユニフォームと対照的な色のユニフォームを着用することとし、エントリー人数が13名以上の場合必ず2名登録すること。
7. ベンチスタッフの服装については、ジャケット着用または統一された服装とする。マネージャーが生徒の場合はこの限りではない。
8. プログラムに記載された時刻は試合開始時刻で、プロトコールは設定時刻の11分前から行う。
9. 試合進行について
 - (1) 前試合が次の試合開始予定時刻を越えた場合は、記録完了5分後にプロトコールを開始する。
 - (2) 前試合が早く終了した場合、次の試合開始時刻までのコート使用については、競技委員長の指示に従うこと。原則としてコートでのボール使用は禁止するが、当該フロアのすべてのコートで試合が終了している場合はボールを使った練習を認める。
 - (3) 競技中のコートワイピングは、原則プレーヤー自身が行うこととするが、各チームでクイックモップを置き、ワイピングすることができる。なお、決勝戦のみ地元コートオフィシャルが担当する。
10. ベンチスタッフの変更については、変更の有無にかかわらず所定の変更用紙に記入のうえ、6月19日（木）の正午までにメール送信すること。
11. 大会使用球は、男子：モルテン「V5 M5000」・女子：ミカサ「V300W」とする。
12. 「鳴り物（太鼓・楽器・デジタル機器等）」を用いた応援について、競技委員会・審判委員会が競技運営に支障があると判断した場合は、その使用を制限する場合がある。
13. 試合日は、両日とも会場の開館時刻を8時00分、コート開放時刻を8時30分とする。